

事業所名

クオリティ・オブ・ライフ美ら支援教室

支援プログラム

作成日

2025年

1月

11日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「生活の質の向上」を目指すと共に利用者様に関わる周りの方の幸せ、向上をモットーに1人ひとりに寄り添った支援が提供できるように日々努めています。 ・障害の有無に関わらず、全ての方が活躍できる「ノーマライゼーション社会の実現」という信念をもって、社会福祉サービスを提供しています。 											
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様のみではなく、利用者様に関わる方々、職員一同の「生活の質の向上」するように支援を行っています。 ・利用者様、保護者様に寄り添った関わりが提供できるように日々努めています。 ・ダンスを取り入れ個々の自由や、個々の表現を大切に、ノーマライゼーションの実現を目指しています。 ・利用者様が未来を創造していけるように、職員一同が安らぎと笑顔で支援を行っています。 											
営業時間		平日	10	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	
		土曜・長期休暇	9	時	00		18	時	00				
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム等を通して、身近自立に繋げる内容を取り入れながら、各利用者様に合わせて支援を行います。自分で出来ることを増やし、出来る喜びを感じ、更なる成長に繋げています。 ・調理実習などを通して食への興味を高めています。 ・伝統学習を通して郷土の優れた伝統や文化に関心を持ち、理解を深めると共に、それらを尊重することを学んでいます。 											
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムやレクリエーションを通して、姿勢維持に繋がれるような様々な運動を取り入れています。 ・ダンスを通して体全体で表現する楽しさや、個々の表現力・運動機能の向上を図っています。 ・人に見てもらい喜びを感じると共に、賞賛してもらい喜びを感じられる経験を増やしています。 ・ミュージックケア・リトミック等も行い、体と心のコントロールに繋がるように支援を行っています。 											
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせたプリント学習やドリル等で、数量や大小、色等の習得に繋がっています。その他、玩具やパズル、トランプ等を利用して視覚・聴覚・触覚の感覚を十分に活用していけるように支援しています。 ・模倣、観察なども含めて利用者様の認知度を高め、意欲を引き出すような関わりを目指しています。 											
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の支援の中に、学習する時間や文字に触れ合う時間を設け、文字や言語に興味が高まるようにしています。 ・遊びやカリキュラムを通して、言葉やジェスチャー、カード等でお友達や支援員とのやり取りを増やし、人と関わる楽しさを伝えています。 ・一方的な発信ではなく、相手の話を聞く・やり取りする、を目標にコミュニケーションの向上を図っています。 											
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動やレクリエーションを経験する事で、お友達や周囲への声掛け、気持ちのコントロールなどを学んでいけるようにしています。 ・集団遊びや校外学習を通して、ルールや約束事、社会でのルールの理解を深められるようにしています。 ・自分が困っている時や聞きたい時などに自ら声をあげる、返事・挨拶ができる、を身に付けられるように促しています。 											
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様に、日々の様子を口頭や記録を通して伝え、成長を共に喜んだり、心配な部分など確認しながら寄り添っていきます。 ・保護者様の困りごとや悩みに寄り添い、共に利用者様のより良い生活が築けるようにサポートしています。 						移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様や本人の意向を踏まえ、関係機関との連携を取りながら本人の将来を見据えた促しをしています。 ・日々の支援の中に将来を見据えた内容を取り入れて支援を行っています。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や福祉サービス等と担当者会議を通して情報共有し、利用者様の理解を深めています。 ・地域の公共施設を利用したり、イベント等に参加し交流を深めています。 						職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体で委員会を設置し、質の向上に努めています。 ・外部から講師を招き、日々の支援の振り返りを行っています。 ・定期的にミーティングを開き、情報共有・事例検討・ディスカッション等を行っています。 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・個別プログラム：日常生活支援、基礎学力向上支援、個別指導 ・集団プログラム：ダンス、伝統学習、手話、調理実習、SST、ビジョントレーニング、レクリエーション、工作、校外学習、季節のイベント、避難訓練（年2回）等 ・社会体験プログラム：発表会等のイベント 											